

新型コロナウイルス感染症に対する診療の制限について

ご承知の通り、大分県内でも新型コロナウイルス感染症「第7波」が猛威を振るっております。大分三愛メディカルセンターでも、重点医療機関として日々対応に追われておりますが、感染症流行拡大や熱中症患者の増加、また、周辺医療機関の救急機能停止による救急搬送患者受入れ増加などにより、一時的に病床が逼迫する状況が頻発しております。

院内においても、職員が接触者となったため出勤を制限するなど、慢性的に人員不足となっており、現場職員の疲弊も深刻な現状です。こういった状況が続いたため、すでに通常の医療業務が継続困難となっております。

当院ではこのような状況を受け、少しでも安定した医療提供体制を維持するため、一時的に一部の診療に制限・変更を設けることといたしました。地域の皆さまには、多大なるご迷惑をお掛けすることとなりますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会医療法人三愛会
大分三愛メディカルセンター
院長 森 義顕

【制限内容】

1：救急患者さまの受け入れ体制を維持するため、やむを得ず入院の予定や手術の日程が遅れることがあります。また、病床の空き状況に応じ、救急患者さま並びに入院加療を必要とする患者さまの受入れ可能人数を一部制限いたします。

2：平日午後の専門外来・一般外来の受付・診療時間を短縮いたします。

(変更前) 受付…13:30～17:00 診療…14:00～17:30

(変更後) 受付…13:30～16:00 診療…14:00～17:00

※午前の外来は通常通りです。土曜午後・日・祝日は休診です。

【制限期間】

2022年8月29日(月)より

※感染状況などが落ち着き次第、通常の体制へ復帰いたします。